

発行所  
愛徳学園同窓会  
神戸・垂水

### 会長挨拶



会長  
石井アイリーニ・トクコ  
(七回生・旧姓ヤング)

雨続きの後に注ぐ日差しに、また初夏がやってくる肌で感じる季節になりました。地面を見て気づくのは、小さな草の芽の数々：ピンと細く伸びて上を目指したり、土を持ち上げたり：軟らかくみずみずしい緑が生命の息吹の力強さを感じさせる今日この頃、同窓生の皆様、お変わりございませんか。そんな生命の息吹を感じさせる卒業生28名を2月8日に、同窓会にお迎えいたしました。

4月23日、同窓会総会も3年ぶりに制限なく各回生の幹事の方々にご出席(勿論リモート参加も)頂き、無事終えることが出来ました。皆様方のご協力に感謝の限りです。HPも総務のご尽力で随時更新しております。是非HPもご覧頂き、近況並びにご意見をお寄せください。また、昨年の総会で立ち上がりました『サポーターチーム』にも皆様方の登録をお願いしております。(詳細はHPに)学園で昨年度実施された

中学2年生「トライやるウィーク」には3名、高校1年生「職業インタビュー」には13名の卒業生が対応してくださいました。学園から、同窓生の皆様方にはお忙しい中、大変丁寧に対応頂いた、と感謝のお言葉が届いております。これらの学園行事は、本年度以降も継続されるとの事。同窓生の皆様、これからも後輩のため、ご協力宜しくお願いします。さて長引くウクライナ戦争の影響を受けての経済の混乱、久しく経験しなかった物価高、エネルギー危機、想定を超える少子化などが重なり、学園もまた、厳しい経済状況が続いている旨のお話が理事長よりあり、総会において同窓生の皆様への協力を仰がれた次第です。総会での幹事の方々の了承を得て、今年度は、『アメリカ基金』並びに『学園への寄付』をお願いする振込用紙を同封させて頂いております。支障のない程度でのご協力、ご支援、役員一同お願い申し上げます。3月13日からは、マスクを付けるかどうかは各自の判断に委ねられることになりました。新型コロナウイルスのパンデミック中、マスクをしている人のほうが正しく、マスクをしていない人が変な目で見られる、という社会が3年も続きました。そして今また大転換を前に迷っていらつしやる方も多いことでしょう。個人の考えよりも、どちらが多数派なのかを気にする風潮、少数派が居心地の悪

い思いをする社会の風潮：たくさんさんの厳しい現実を押し付けられている日々がまだまだ続く様です。平安な日々が戻ってくるように、皆の祈りが神に届くように願っております。神の大きな導きの光が、今年もまた私どもの心を照らし続けてくださいます事に感謝します。  
Todo Por Amor

### 理事長挨拶



学校法人 愛徳学園  
理事長  
Sr. 上田 還子

春らしく穏やかな気候に心穏和季節となりました。コロナ禍も落ち着きを見せ始め、学園の諸行事も少しずつ本来の姿に戻りつつあります。そのようなか中で行われた卒園・卒業式は、涙あり、弾けるばかりの笑顔ありの中で無事終えることができました。四月にはピカピカの新聞児・児童・生徒が期待に胸を膨らませてやってきます。先生方は、その期待に十分に応えることができるよう、心を込めて準備しています。

今年度、中・高等学校並びに小学校の校長・教頭は全員交代し、新体制で新年度を迎えます。中・高等学校長として、松浦直樹先生(外部から)、教頭は石井美穂先生(内部)、そして、小学校長として眞浦由美子先生(内部)、二幼稚園長兼任(内部)、教頭は鈴木聡先生(内部)が、この重責を担ってくださいることになりました。これまでの大変な日々を担ってくださった宮内校長先生はじめ教頭先生方、そして、新しい校長・教頭先生方への心からの感謝のうちに、この新しい年を始めたかと思えます。昨年度は新規事業に取り掛かりました。長年の念願だった「給食事業」、卒園児対象の「イングリッシュクラブ」を立ち上げました。当初、専任スタッフもいない中、建設業者との打ち合わせなど新事業の立ち上げには多くの困難がありました。が、協力者とともに無事開設することが出来ました。今後はご報告いたします。今後は園児・児童・生徒にとって必要なことに、開かれた姿勢で積極的に取り組んでいきたいと思っております。非常に残念なことに、今年度は、児童・生徒数前年度比60名減でスタートを切ることにになりました。難しい状況の中にあっても、先生方は常に園児、児童、生徒に寄り添い惜しみない心で教育に取り組んでおられます。少人数制を活かし、一人ひとりがもつ可能性を開花させ、他者と共に人々に奉仕する、自立した人を育てたいという熱い思いで教職員の方々は励んでおられます。その姿には、私自身、感銘を受けるほどです。また、この難局を全教職員が一丸となつて乗り越えていきたいという強い願いをこめて、様々な改革を行っております。少しでも多

くの方々に愛徳学園のすばらしさを知って頂くことを願わずにはられません。どうぞ、皆様もお気軽に学園にお立ち寄りくださいませ。お会いできることを楽しみにしております。2026年は、愛徳学園が神戸の地で教育事業を始めて75年、設立母体である愛徳カールメル修道会が聖女ホアキナによって創立されて200年を迎えます。この二重の喜ばしい記念の年を、学園、同窓会、修道会が一つとなつて感謝と喜びのうちに祝う時とするために、これから準備を始めていきたいと思います。皆様のご協力、ご参加をどうぞよろしくお願い申し上げます。これからは私自身心を引き締め、愛徳学園を導き続けてくださる神様への信頼を新たにしつつ、聖女ホアキナの層のご保護により頼みながら、学園の運営・経営に邁進する所存でございます。同窓会の皆様のごより一層のご支援、ご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。皆様お一人お一人、そしてご家族の皆様の上に、神様の祝福と恵みが一層豊かにありますように。

### 中高校長挨拶



中高校長  
松浦 直樹 先生

私は9人きょうだいの末っ子なのですが、実は私の姉のうち4人が愛徳学園の卒業生というところで、私にとって愛徳学園は大変身近な存在なのです。しかし、そうであつても非常に困難な時代とタイムミングにおいてこの職につくのは大きなプレッシャーですし、責任も感じております。様々な場面で、同窓会の皆様のご支援なくして危機を乗り越えることはできないと思っております。どうぞこれまでと変わります。温かい目で学園を支えていただければ幸いです。さて、私は着任のご挨拶で中高の先生方に「ミッション」と「ビジョン」の話をさせていただきました。「ミッション」は理念や使命ということですが、特にキリスト教では福音宣教という意味になります。カトリックの意味は普遍的・世界的という意味がありますからカトリックミッションスクールは「普遍的な福音宣教を根本に据えた教育を行う学校」ということになります。その中で、特に愛徳学園は聖女ホアキナ・デ・ベドゥルナの「愛の教育」を根本に、「気高く、強く、美しく」を校训に掲げています。これはどう解釈すればよいでしょうか。「気高く」というのは他者と比較した優越感やつまらないプライドではなく、一見恵まれていないような状況下にあつても、感謝してありのままを受け容れられる心の状態を指します。それは常にキリストとつながっているという誇りです。その誇りを持つて生きていけば、社会情勢がどうであつてもぶれない芯がありますから「強い人間となるでしょう。そして、愛のうちに気高く強く生きる人は、誰から見ても、美しく」映るのです。美しいというのを見せかけのものではなく、「美」そのものです。愛徳学

園の教育を受けられた方々はまさに社会に出てからこそ、美しい輝きを放っているのです。では学校はこの理念だけがあればよいのでしょうか。残念ながらいろいろ素晴らしい教育理念があり、誠実に教育活動を行つていても、その対象となる生徒がいなくては絵に描いた餅になつてしまいます。そこで次にその理念を実現させるために、具体的な展望や未来像、あるいは到達目標やゴールを策定しないといけないのです。それが中期や長期の達成すべき個々の目標になります。例えば進路保障、学校の行事や授業における生徒へのアプローチ、もう少し突っ込めば募集戦略などです。今は待つていれば生徒が集まるという時代ではなく、積極的に生徒を獲得しないと学校は立ち行かなくなる時代です。ではなりふり構わず募集だけに力を注げばよいのでしょうか。募集は中・長期的な目標の一つではあります。これはあくまで建学の理念から、これはいけないはず。愛徳の持ち味、強みや良さを守りながら、生徒を選んでもらえる学校づくりこそが、私たちに課せられた課題だと認識しています。ソフト面はもちろんのこと、ハード面でも整えていかなければならないことは山積です。しかし私たちが愛徳ファミリーとして同じ目的意識を持った仲間としての強い絆があります。祈りと愛のうちになんとかこの愛徳学園を盛り上げていきたいと強く願っています。苦しいときこそ原点に立ち返り、愛徳教育の本質とは何かを常に問いながら皆様とともに歩んでまいりたいと思えます。同窓会の皆様とお会いできる日を楽しみにしております。



# 恩師だより

## シスターセシリア掘井

### 一〇〇歳おめでとうございます

二〇二三年三月二十四日シスターセシリア掘井は一〇〇歳のお誕生日を迎えられました。  
同窓会としてお祝いのお花をお届けいたしました。  
シスターセシリア掘井から同窓生に向けてお言葉を頂きました。  
お気持ちを要約してお伝えいたします。

「皆、仲良くね、命の長さは自分では決められません。  
それは神様が下さる大きな愛です。  
科学は命をつくったり伸ばしたり、健康にしたり出来ますが、本当に命を与えてくださるのは神様だけです。  
一人一人苦しいこともあります、喜びと明るさをもって（この言葉をとても強調しておられました）命ある限り感謝して力一杯生きてくださいね。」

お目にかかって大変驚いたのは、お顔がツルツルで皺が無いことでした。  
ご本人も「不思議ね」とおっしゃいました。  
ご高齢のことあり、二十分程でお暇いたしました。

二回生 岡田 幸（松下）  
平澤 恭子（柳）



西崎 実久 先生

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。今回、このような素敵な機会をいただきましたことに感謝いたします。私は教師としての経験年数が浅く、これまでシスター、先生方が書かれた恩師だよりのような内容を書くことはできないと思います。現在の私の思いを精一杯綴ってみました。

このままではどこかで行き詰まってしまうと感じ、教職大学院へ進学することを決意しました。  
大学院では、学級経営や特別支援教育、学校組織のリーダーシップ、チーム学校など教育に関する理論を幅広く学びながら、週二回公立中学校で実習を行っております。講義と実習を通して、これまで解決できなかった自分自身の課題へのヒントを少しずつ得ることができていくように感じています。それと同時に、愛徳学園が創立当初から大切にしていた教育がどれほど素晴らしいかを改めて実感しています。これは、一度学園の外に出たからこそ分かったことなのだと思います。また、愛徳学園が取り組んでいる教育活動に大変興味を持ってくださる教授や現職の先生もいらつしやいます。私は今回、同窓生の皆

様、在校生、先生方にこのことを一番お伝えしたかったです。時代とともに変わっていくものもあるかと思いますが、良き伝統を守りつつ、学園に関わるすべての皆様におかれましては、いつまでも誇りを持ち続けてほしいと強く願います。  
教員一年目、当時学園の副校長先生でいらつしやった小椋久光先生から、「力ではなく、愛によって教育を行おう」ということを教わりました。同窓生の皆様もよくご存じである、ホアキナ様の言葉「Todo por Amor」です。この言葉は、今でも私にとって最も大切な言葉であり、生徒一人ひとりに愛情を注ぎ、寄り添う教育を行うために欠かせないものだと確信しています。

私の机には、学園での大切な思い出が詰まった写真が飾ってあります。学園での教師としての学びを忘れず、自分が目指したい教師像に向かって今年度も勉強に励んでまいります。最後になりましたが、同窓生の皆様のご健康と愛徳学園の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。





いのちは美、感嘆しよう  
 いのちは愛、与えよう  
 いのちは賛歌、歌い上げよう

いのちは夢、実現させよう  
 いのちは苦勞、乗り越えよう  
 いのちは報い、感謝して受けよう

マザー・テレサ



私達五十七回生は、令和五年一月九日に成人式を迎えました。今まで様々な出来事乗り越え、また多くの方に支えられながら、こうして無事成人式を迎えられたことを幸せに思います。晴れて大人の仲間入りをしました。まだまだ未

### 二十歳のご挨拶

57回生

合田 倫子



熟な私達です。これから人との関わりや感謝を大切に、謙虚に努力を忘れず、日々過ごしていきたいです。



この度、同窓会に入会させて頂きました。五十九回生二十八名です。私達は積極的に団結力のある学年です。

### 五十九回生 入会のご挨拶

分からないことばかりですが、同窓会会員としてこれから精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

## 愛徳学園 東京OG会 懇親会のお知らせ

東京近郊にお住まいの同窓生の皆さま、こんにちは。お元気にお過ごしでしょうか。

東京OG会は、故郷を離れ、東京近郊にお住まいの皆さまの会です。活動は、懇親会が主です。

コロナ前は、2年に一度、学年の枠を越えて、懇親会を実施しておりました。

しかしながらコロナの影響で、多くの人数が集まるのが難しく、しばらく開催できずにおりましたが、今年は夏か秋に実施したく考えております。

場所は半蔵門駅近郊のホテルグランドアーク半蔵門で、会費は1万円ほどを予定しております。



そこで、左のQRコードから懇親会についてのご興味の有無を教えてください。

日程も決まっておりませんし、先のことで参加/不参加は決められないかと存じますので、ご興味がおありかどうかを教えてください。**7月31日まで**にお願いいたします。

なおメールアドレスは、東京OG会の懇親会のご連絡にのみ使用させていただきます。幹事以外が関わることなく、厳重に、安全に管理いたします。ご希望の方は、懇親会の翌日に削除いたします。

1人で参加されることに不安を覚えられる方もいらっしゃることでしょう。

幹事の中にも、最初は1人で参加した者がおりますが、今は学年を超えて素敵なご縁をいただいております。

また新たな試みとして、teamsで繋ぎ、シスター方や先生方にお会いできるよう、考えております(同窓生のteams参加は行いません)多くの方にお会いできますよう、お祈り申し上げます。

### 問い合わせ先

岡本真知子 (4回生)

〒187-0022 小平市上水本町6-3-21 042-324-1186



### 【東京OG会幹事】

岡本真知子 (4回生)

松野下律子 (8回生)

田近正子 (19回生)

奥村美和子 (19回生)

島田裕美子 (24回生)

Twitterでも、ご質問を受け付けます。東京OG会の懇親会専用です。(島田)





# 同窓生だより

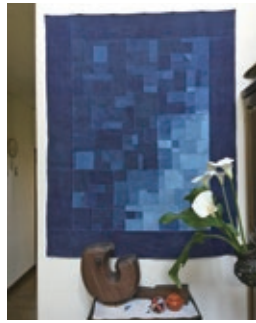
## ポジャギと私

3回生 吉本 潤  
(旧姓：堀内)

主人の転勤で釜山で過ごした4年に、韓国伝統工芸ポジャギを習い、今も家でチクチク縫っています。

キルトとは違う単仕立てがあり(韓服の夏物、薄絹や麻を使います)ステンドガラスの様に透ける美しさに夢中になっています。

昔の韓国の女性たちが韓服の残り切れで大事に色合わせを楽しみ、一針一針心を込めて縫い合わせ、大事に使ってきた想いに心はせ：伝統を守って麻を織つてるところを訪ね



たり、現代作家さんのポジャギ展を見せていただいたり、もちろん生地を買ったりと韓国に足を運んでいます。  
一針一針ポジャギを縫い、できた作品を窓に掛けたり、皆さんに見ていただいたりとする毎日。  
今回、「暮しの手帖」に取り上げていただき、もともとポジャギの美しさが広がります様に楽しみにしています。



## 7回生 クラス会

三宅智津子(旧姓：白崎)  
内藤ひとみ(旧姓：菅原)

2012年に「あゝら還クラス会」、そして昨年2022年11月「もう古希クラス会」を開きました。

本当のところ、もう古希でした：2012年には5名のシスターをお迎えいたしました、今回はシスター三好にご参加いただき、15名の同窓生が、懐かしい時間を共有しました。

一人一人が近況報告をしたのち、欠席の方々からいただいたメッセージを拝読したり、修学旅行の話、体育祭の話、シスターや先生方の話をしたりと：次回の再会を約束して、3時間のお喋りを終えた次第です。



7回生の皆様、次回の再会まで、まずは元気で、そして笑顔で過ごしましょうね。なお皆様からお預かりしま

した会費の残金¥8270は「アメリカ基金」に寄付させていただきます。感謝

## シスター三好に

会いに...

16回生 堀 順子  
(旧姓：川尻)

昨年十一月一日、静岡県島田市におられるシスター三好とのプチ同窓会を一年越しで実現させ、十六回卒業生四人で一泊二日で行って参りました。

シスターお薦めの川根温泉ふれあいの泉はコテージ型のお宿。炭の火おこしに苦戦しつつ、囲炉裏を囲んでイワナや地元産シイタケ、持参した「おやき」などを焼きながら、お酒も入り、思い出話、近況をこの歳ならではのからだの話などに花を咲かせた一晚でした。

コテージには露天風呂があり、満天の星空の下、ちよつと塩っぱいお湯に浸ってしばし日常から離れ、幸せな時を過ごしました。

私たち十六回生も早や還暦(11(当時))。からだや記憶にガタがきていると嘆く中、シスターの昔と変わらないお元気な声と満面の笑顔そして愛溢れる言葉に力を頂き、翌日またそれぞれの日常に戻っていき

ました。

私たちが十六回生も早や還暦(11(当時))。からだや記憶にガタがきていると嘆く中、シスターの昔と変わらないお元気な声と満面の笑顔そして愛溢れる言葉に力を頂き、翌日またそれぞれの日常に戻っていき



今回両手を拡げてこの計画に来て下さったシスター三好と私たちを快く送り出してくれた家族に感謝!!  
そして今回は諸事情で来られなかった友人たち、いつかまた会えることを願っています。

「箱根八里は馬でも越すが、越すに越されぬ大井川」と謳われていますが、江戸時代、参勤交代や旅人たちがその大井川を渡る際、江戸側の渡し場の島田宿でした。当時の様子を伝える博物館や街並みも残されています。日本髪は代表格、高島田の島田はこのこと

です。

また、名所、蓬萊橋があります。こちらは木造歩道橋としては長き世界一(八九七・四段)厄無し! 橋からの富士山は絶景です。

明治になり、人による川越しが禁止されてから造られたそうです。

S Lも走る大井川鐵道には奥大井湖上駅という絶景の駅があります。

よかつたら、シスター三好に会いがてら、訪れてみてはいかがでしょうか。

## 25回生 須藤 慶子

(旧姓：福光)

愛徳学園同窓会の皆さん、こんにちは。25回生の須藤(旧姓：福光)慶子です。主人と二人、能登に暮らし始めて10年が経ちます。豊かな自然に囲まれ、穏やかな時間がゆつたりと流れる毎日をちよつと紹介したいと思います。

移住のきっかけは1995年の阪神淡路大震災でした。それまでは愛徳小学校の教師やピアノ講師として忙しい毎日を送っていました。震災を機に自分たちの脆い生活に疑問を感じるようになりました。

住み慣れた神戸の街は瞬時に壊れ、水がない、ガスもない、電気もない生活を初めて経験し、自分たちにとって本当に大切なものは何だろうと考え始めたのです。もつと自然に近い場所で、自分の生活を作りたいという結論にたどり着き、主人と神戸を離れ、中能登町への移住を決意しました。

現在住む古民家を見た瞬間に二人で『ここにしよう』と意見が一致! いわゆる一目ぼれです。傷んでいるけれど直せばカッコいい最高の家になる! と確信しました。中能登は水が綺麗で米作に適していること、山並みが低いため太陽の日照時間が長いことも決断の大きな理由となりました。実際今の生活に辿り着くまでには様々な困難が立ちほだかり、何度も心が折れそうになりましたが、たくさんの仲間や家族に支えられ、今ようやく自分たちの目指す理想の生活に近づいています。

三月に入り、深い雪が溶けて畑の野菜も顔を出し始めています。(冬の間は雪をかき分け

て土に埋まっている野菜を掘り起こさなければいけないのでかなり重労働です) 地域の人を招いてコンサートをしたり、近所の友人が毎日のように五右衛門風呂に入りきたり、都会に住んでいた頃には想像もつかなかった日常ですが、ここでの生活は人と人との優しい関係に溢れています。皆で協力して生きていく日々は笑顔がいっぱいです。毎日を大切に、丁寧に過ごしながら、我が家が地元の人が集まる場所、そしてみな繋がる場所になればいいなと思っています。

和倉温泉もすぐです。みなさん、お近くにお越しの際は是非能登へ足を伸ばしてみてくださいね。



Todo por amor, nada por fuerza



26回生 本田 友美 (旧姓:木村)

愛徳学園同窓生の皆さま、こんにちは。二十六回生の本田友美(旧姓木村)と申します。私は現在、神戸市東灘区の自宅にて、【お料理教室 Seven Seas Dining】を主宰いたしております。

自宅に友人、家族を招いてのホームパーティーやおもてなしが好きで、その好きなことを仕事に出来ればと思い、調理師免許、食空間コーディネーターの資格を取得し、八年前に起業いたしました。とてもありがたいことに、今では全国よりたくさんの方

37回生 土井絵里奈

2001年に幼稚園から14年通った愛徳学園を卒業し、22年が経ちました。大学で美術を専攻し、デザイン会社に就職した後、2009年に六甲アイランド神戸ファッションマートにてオリジナルプリント工房バンブーとして独立開業しました。会社や店舗ユニフォームや、チームTシャツ、プレゼントの名入れや、印刷物全般のデザインを行っております。

2017年、それまでのオンラインショップではなく、路面店舗型の営業形式に変更し、地元であり愛徳も近い、垂水区塩屋駅近くに移転しました。塩屋の地域は、イラストレーターやデザイナーや写真家、音楽家等アーティストも多く、有志で共に企画する面白いイベントもたくさん行われます。温かい人が多い町で、老若男女町の方々が手を振ってくれたり、

徒様にお越しいただき、忙しくも楽しい毎日をご過ごさせていたしております。SNSやネットで私を見つけてくださった多くの愛徳生さまに再会することが出来たのも、本当に嬉しい事でした。和洋中はじめ、様々な国の料理をお伝えしております。

お料理が好きな方、苦手な方、お食事が好きな方など、私にお役に立てそうなことがあればぜひお声をかけくださいませ。幼・中・高とお世話になった愛徳学園を通じ、またご縁がございましたら幸いです。



教室検索サイト【クスバ】で『お料理教室 Seven Seas Dining』とご検索くださいませ。 <https://cookingschool.jp/do/school/index?schoolId=12804> インスタグラム：sevenseasdining



子供たち犬たちが遊びに来てくれたりと、日々店もにぎやかです。また神戸で一番山と海に近い場所、JR沿線ながら自然が多く、鰻に蛇、ツバメや鴨、狸や猿(！)が出た時は町の皆でワイワイと楽しんでます。

移転に伴い、創業時から所属している経営者団体での活動に加え、より地域密着の店舗を目指し、塩屋商店会の理事や青少年育成協議会で地域行事や企画運営したり、トライやるウィークの受け入れや体操販売をしたり等、町に必要なお店になれるよう日々勉強しています。

愛徳学園でも2022年トライやるウィークが始まり、受け入れさせていただきました。可愛い後輩との会話から懐かしい先生の話を聞けたり、学生時代の担任の先生にもお会いすることができたりと、楽しい時間を過ごし、また「人に伝える事」の学びをいただきました。

愛徳で学んでよかったな、と思うことがあります。各団体での活動や補助金等を活用する



同窓生のお店紹介

カフェ SERENDIPITY

愛徳学園同窓生の皆様こんにちは。20回生の竹中真由美です。卒業してからなんて長い年月が流れたのでしょうか。懐かしい愛徳の同窓会の方から会報掲載のお声がけを頂き、大変うれしく思っております。ここ数年の世界情勢によって、穏やかに過ごしていた生活も私を含め同窓生の皆様も変わらざるを得なくなっているのではないのでしょうか。しかしながらそのような中、私は2021年10月西明石にカフェをオープン致しました。ヨーロッパの街角にあるようなふらっと立ち寄れるカフェ「SERENDIPITY」は落ち着いた雰囲気、一人でのんびり過ごしたり、友人や家族とくつろいだ時間を過ごして頂きたいという思いを込めて作りました。お店でお出しするスイーツは素朴ではありますが、全てお店で手作りしています。お近くに来られることがございましたら是非お立ち寄り頂ければと思います。



SERENDIPITY 〒673-0017 明石市野々上3-5-9 最寄り駅 JR西明石 Tel 078-223-3028 《営業時間》 10:00～17:00 (LO16:00) 不定休



コッペパン専門店 coppee+



16回生小川恵美子と申します。26歳の時に実家のパン屋『ファミリー』のオープンを軽い気持ちで手伝って早35年、今はコッペパン専門店『コッペ・プリウス』を垂水と須磨・月見山で営んでいます。学生時代はパン嫌いな私でしたが、今は可愛いパンに囲まれては、笑顔の毎日です。コッペパンに、お好きな具材を選んで、その場でサンドする！そんなコッペパンの楽しい召し上がり方を提案しています。スタッフと共に日々吟味を重ねた具材の数々、お好みに合ったコッペパンをお作り致します。お近くにお越しの際は是非ご来店ください。



◆コッペ・プリウス月見山店 TEL (078) 732-1150 〒654-0051 神戸市須磨区月見山本町2-1-6 営業時間 9:00～16:00 (売り切れ次第終了) 定休日 日曜日



◆コッペ・プリウス垂水店 TEL (078) 707-4510 〒655-0033 神戸市垂水区旭が丘2-1-10 営業時間 9:30～16:30 (売り切れ次第終了) 定休日 日曜日

<http://www.coppeeplus.com/>





# 愛徳学園小・中・高等学校の取り組み

(詳細については学園 Web ページをご覧ください)

小学校

中学校  
高等学校

## ● 心の教育

“他者を思いやる心” “他者を大切に作る心” を育てる活動  
〈あいとくSMILE Project〉

美しい立ち居振る舞い、言葉遣い、基本的なマナーの中にある “他者への思いやりの心” に目を向け、子ども達一人一人が主体となって、学園から笑顔の輪を広げていくことを目的とした取り組みです。

〈グローバル教育 ～もう一人の友達運動～〉

貧困や災害で苦しむ世界の人々に目を向け、自分にできることを見つけ行動することを大切にしています。

## ● 愛徳の学び

～12年一貫の学習指導「3つの力」を育む

校訓「気高く 強く 愛深く」をもとに、未来につながる「考える力」「伝える力」「やりぬく力」を育成しています。全ての学習の土台となる基礎基本、「計算の技能」「読む・聞く力」「書く・話す力」を大切にしています。しっかりとした学力の土台の上に、学びに向かう力である「探求心」を育てています。

## ● 英語教育

(発音のスキル向上、コミュニケーション能力の育成、読み書きスキルの向上)

自分の考えを持ち、自分の言葉で伝えることができる英語コミュニケーション力の育成をしています。

- ・週4時間、年間140時間の英語学習。6年間で四技能(読む・聞く・書く・話す)をバランスよく育みます。
- ・オールイングリッシュの学習環境の中、母語と同じプロセスで自然に英語が身につくカリキュラムで、発達段階に応じた英語教育を実践しています。

## ● 「Rainbow Program」本校独自のライフキャリア教育

AIの急激な進歩に代表されるように、将来生活様式の変化や価値観の多様化が予測されています。そのような未来において、未知の状況に柔軟に対応し、「主体的に生きる」ために必要な7つの力【体力・忍耐力、思考力、コミュニケーション力、英語力、問題発見・解決力、異文化理解力、プレゼンテーション力】を身につけるプログラム、それがRainbow Programです。2022年度は2つの新しいプログラム、中2の「トライやるウィーク」、および高1の「職業インタビュー」がスタートし、生徒達は自分の生き方として「他者のために何ができるのか」を考え、将来の目標に向かって生き生きと学んでいます。

## ● 「英語教育」

英語をコミュニケーションのツールとして、「本物に触れる」取り組みを多く実践しています。2022年度は台湾のDominican International School Taipeiを始め、カンボジアの先生や生徒、神戸市外国語大学の学生との交流を行いました。また、オーストラリア研修も3年ぶりに復活しています。2023年度からは中学生の授業でフィリピン・セブのネイティブ講師とマンツーマンでオンライン英会話を行い、自信を持って自分の考えを英語で伝える力を伸ばします。

## ● 「ICT (情報通信技術) 教育」

1人1台のタブレット端末を用いた授業は、もはや特別なものではなく、日常的な学びの手段として定着しています。また、学習のみならず、意見交換やプレゼンテーションのための必須の道具として、Rainbow Programの推進を支えています。

## 実践報告

～世界を知り、世界(人)とつながる～ 高校3年生 選択授業 Global Studies

2022年度、特定非営利活動法人SALASUSUとトヨタ財団の支援のもと、カンボジアの小学校に手作りの絵本を届けるというBook Projectを行いました。これは英語科の佐々木教諭がカンボジアの教育現場を視察した際に、小学校の教員から図書室がなく、良い英語の教材もないという悩みを聞き、それを生徒に投げかける形でスタートしました。実施にあたっては、近畿大学附属高等学校の生徒さんとも協働し、絵本の内容、挿絵、英文の全てを生徒たちのアイデアで進めました。

まず、カンボジアの学校やSALASUSUとオンラインでつなぎ、現地の学校や子供たちのことを知ることから始めました。また、どんな絵本が良いか、近大附属高校の生徒さんやSALASUSUのスタッフの方々と交流しながら考えていきました。

本校の生徒は3人1組のグループに分かれ、それぞれ自分たちが伝えたいことをテーマにして絵本製作に取り組みました。その結果7冊の個性豊かな絵本を無事にカンボジアに送ることができました。このあと、カンボジアの高校生が本校の生徒の英文にクメール語の翻訳をつけ、小学校に寄贈されることにな

ります。

英文作成においては、神戸市外国語大学の矢形勝秀先生とそのゼミ生の協力も仰ぎ、様々な視点から英語表現について学びました。また11月にはカンボジアの小学校の先生方や現地スタッフの方が本校を訪問され、直接生徒達にフィードバックをいただき、具体的な改善を加えることができました。特にカンボジアの先生方と実際に会うことができたときに、生徒たちはこのプロジェクトに対して本気になったと、あとで教えてくれました。

お互いに異なる言語を話す者同士が英語を共通語としてコミュニケーションを図る体験には、英語を使う本当の意味が生まれます。また生徒たちは、仲間と協働してカンボジアの子供たちのために1つの作品を作り上げる楽しさと難しさを感じる中で大きく成長し、達成感と次への自信を得ることができました。

生徒たちの作品は、右下のQRコードのページからご覧いただけます。またこの取り組みは今後も続けていきたいと思っています。このプロジェクトに同窓会の皆さまのサポートをいただけると嬉しく思います。







# アメリカ基金

同窓会ではアメリカ基金を設け、毎年愛徳カルメル会を通じてフィリピンのベドゥルナ財団に寄付させて頂いております。ベドゥルナ財団では、長年にわたり貧しい子供達への食事や安全なシェルターの提供、身寄りのない人々のお世話などの活動資金に加えて有効に使われています。本会報にアメリカ基金の為の振込用紙を同封していますので、ご協力をお願いいたします。

## 2022年度

### アメリカ基金 報告

(郵便振込金)  
(円)

アメリカ基金	502,385
募金箱	10,770
合 計	513,155

会報に同封させて頂いた振込用紙での各ご寄付金合計を上記ご報告いたします。アメリカ基金は振込金502,385円に募金箱へのご寄付金10,770円を合わせて合計513,155円をフィリピンの愛徳カルメル会ベドゥルナ財団に寄付いたします。

なお、今年度の郵便振込みみでのご寄付は3月28日に締め切らせて頂きました。皆様からたくさんのお心遣いを頂き、心より感謝いたします。

2023年3月28日

愛徳学園同窓会 会長 石井アイリーニ・トクコ  
会計 長田 純子



諸事情により、長らく同窓会でお預かりしておりました皆様からのご寄付と合わせてフィリピンのベドゥルナ財団へお届けいたしました。受領書も頂きました。皆様のあたたかいお志に感謝いたします。

## 役員会より

### 1.

名前や住所の変更は同窓会のホームページの『住所／名前 変更申請』より行ってください。名前・住所の管理は、株式会社サルト様へ委託しておりますので、同窓会では都度の把握はいたしておりません。正副幹事の方に関する変更につきましては、同じくホームページの『正副幹事交代申請』からも併せてお願いいたします。

### 2.

訃報につきましては、幹事の方は必要に応じて、同窓会まで連絡をお願いします。恩師等の訃報に関しては、同窓会ホームページに記載すると共に、可能な範囲で同窓会より幹事の方へお知らせいたします。

### 3.

同窓会には電話はございません。学園への電話連絡はお控えください。また同窓会からお電話をすることはございません。同窓会から幹事の方への個々のお知らせにはEメールを利用しております。幹事の方は連絡の取れるメールアドレスを同窓会までお知らせください。

### 4.

同窓会へのご連絡、同窓会からのお知らせ等、ホームページよりお願いいたします。ホームページは「愛徳学園同窓会」で検索できます。

### 5.

同窓生名簿の貸し出し及び印刷は一切行っておりません。閲覧は正副幹事の方のみ、同窓会室にて役員同席のもと、可能です。事前に同窓会までお問合せください。

### 6.

会報には、会報以外の印刷物の同封が可能です。サイズは長3封筒に入る大きさの物までです。そのまま同封できる状態でご準備ください。封入にかかる費用はご負担頂きますのでご了承ください。(ハガキ・封書など形態にかかわらず1部/1円:株式会社サルトに準ずる)  
\*同封希望の際は、必ず事前に同窓会へご連絡ください。

## 2023年度 愛徳学園小・中・高等学校 入試関係行事

### 〈小学校〉

5月13日(土)	学校説明会	9月30日(土)	B日程入試
6月21日(水)・22(木)・23(金)	学校見学会	10月21日(土)	学校説明会
7月22日(土)	学校説明会	11月30日(木)	学校説明会
8月1日(火)	ワークショップ	12月16日(土)	C日程入試
8月26日(土)	学校説明会	12月16日(土)PM	クリスマス会
9月9日(土)	A日程入試	2024年	
		1月13日(土)	D日程入試

### 〈中・高等学校〉

<b>説明会</b>	6月10日(土)	第1回 学校説明会
	7月29日(土)	中学校オープンスクール
	8月26日(土)	高校オープンスクール
	10月21日(土)	第2回 学校説明会
	11月5日(日)	第1回 中学入試説明会(プレテスト)
	11月18日(土)	第2回 中学入試説明会(プレテスト解説)
	12月2日(土)	高校入試説明会
※夏休み特別プログラム(星空教室など)を予定しています。		
<b>見学会</b>	5月27日(土)	9月2日(土) 9月30日(土) 10月14日(土)
	11月25日(土)	12月8日(金)~12月18日(月)
	※学校見学会は、上記以外の日も随時受け付けています。	
<b>公開行事</b>	11月3日(金・祝)	学園祭
	12月15日(金)	グローバルフェスティバル
	12月18日(月)	クリスマスの集い

**入学試験** 8月にホームページで募集要項を公開いたします。

イベントスケジュールは変更になる場合があります。詳細はホームページでご確認ください。

愛徳学園中高等学校のFacebook、Instagramもご覧ください。  
愛徳カルメル修道会のFacebookもご覧ください。



## 2022年度 59回生合格状況 ( )内の数字は既卒生の数です。

<b>国公立大</b>	桃山学院大	1	神戸女学院大	3	
大阪大	1	森ノ宮医療大	1	神戸女子大	2
兵庫県立大	1	大和大	1(1)	武庫川女子大	1
京都市立芸術大	1	関西看護医療大	1	<b>短大</b>	
<b>私立大</b>	関西学院大	2	大阪音楽大短大部	1	
日本大	1	甲南大	2	湊川短期大	1
同志社大	1	神戸学院大	1	武庫川女子大短大部	1
同志社女子大	1	神戸国際大	1	<b>専門学校</b>	
大阪産業大	1(1)	神戸芸術工科大	2	日本調理製菓専門学校	1
大阪成蹊大	1	兵庫医科大	1	H A L 大阪	1
近畿大	1	甲南女子大	2	神戸元町医療秘書専門学校	1
関西大	2	神戸松蔭女子学院大	1		



『神戸のふるさと納税』のサイトから、愛徳学園高等学校を選んで応援することができます。同窓会のHPからもご案内しておりますので、是非ご一読ください。



2023年度 役員・各回生幹事

Table listing 2023 staff and officers. Columns include: 回生 (Year), 正/副 (President/Vice), 氏名 (Name), 旧姓 (Former Surname). Rows list members from 1 to 59.

2023年度 役員

Table of 2023 officers. Columns: 役職 (Position), 回生 (Year), 氏名 (Name). Positions include 会長 (President), 副会長 (Vice President), 広報 (Publicity), 総務 (General Affairs), 会計 (Accounting), 書記 (Secretary), 会計監査 (Accounting Audit), 理事 (Board Member).

2023年度 相談役

Table of 2023 advisors. Columns: 相談役 (Advisor), 氏名 (Name). Advisors listed are 岡田 幸, 平澤 恭子, 高橋あつ子.

2023年度 Support Team

Table of 2023 support team. Columns: 代表 (Representative), 氏名 (Name). Representative is 吉田 由紀.



Advertisement for a religious service. Text: 'Todo por amor, nada por fuerza. カづくでより 愛による方が多くを勝ち得ます. ホアキナ・デ・ベドゥルナ'. Includes an image of a nun.

2022年度 会計報告

自 2022年4月1日～至 2023年3月31日

Financial report table for 2022. Divided into '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenses). Includes sub-tables for '前年度繰越金内訳' and '次年度繰越金内訳'.

上記の通り会計報告をいたします。

愛徳学園同窓会会長 石井アイリーニ・トクコ 会計 長田 純子

愛徳学園同窓会 2022年度会計報告並びに関係書類を監査した結果、正確かつ適正であることを確認いたしました。

2023年4月1日

愛徳学園同窓会 会計監査 宰川 雅子 平澤 恭子

ディアス神父様ご帰天

2014年に学園講堂で開催されました「同窓会50周年記念総会」に於いてミサを捧げて下さいましたマヌエル・ディアス神父様が2022年10月10日 92歳でご帰天なさいました。

長い間、学園でのミサにもよくお越し下さいました。

心からの感謝を添えて永遠の安息をお祈りいたします。



ご冥福をお祈り申し上げます

- Sr. ビルジッタ 小池悦子 (2023年1月29日帰天)
5回生: 小川 光子さん (旧姓: 川口 2022年1月帰天)
6回生: 森田貴久世さん (旧姓: 岡本 2020年12月30日帰天)
12回生: 濱谷 政子さん (旧姓: 大矢 2022年5月8日帰天)
20回生: 森広 珠世さん (2022年1月5日帰天)

あとなぎ

3月…侍ジャパンの、これ以上無い緊張感の中にあって「無邪気に野球を楽しんでいる」少年のようなキラキラした目の大人たちの姿に感動し、一生懸命努力する事の大事さを思い出している頃、対コロナの風向きが変わり、世の中が新しく動き始めました。『わたしたちにはただ、今日があるのみ。さあ、始めましょう。』(マザー・テレサ)

学園職員の退職・異動

一退職一

〈中・高〉

宮内 健一 校長 納多 佑香 先生
酒本 亮平 先生 吉永 知世 先生
石間 順子 さん(受付事務)

〈小〉

宮内 健一 校長 長山 桂子 教頭
十鳥百合子 先生
澤田伊公子 さん(受付事務)

一異動一

〈中・高〉

松浦 直樹 校長(新任) 眞浦由美子 校長
石井 美穂 教頭 鈴木 輝 教頭

原稿募集

『同窓生便り』『お店紹介』等、原稿を募集しております!

\*原稿をお送りいただく前に、12月末までにメールで同窓会へお申し出ください。

\*原稿締切は2月末となります。

連絡先: 〒655-0037

神戸市垂水区歌敷山3丁目6-49 愛徳学園内 愛徳学園同窓会

メール: aitokudousoukai@coast.ocn.ne.jp

同窓会ホームページ: https://dousoukai.site/aitoku/

